

2021年12月7日

東日本旅客鉄道株式会社

「JRE Station カレッジ」が東京駅キャンパスでいよいよ本開講！

さらに新大久保駅キャンパスを2022年11月に開設します！

- JR東日本グループが推進する「Beyond Stations 構想」における新たなサービスである「JRE Station カレッジ」は、サステナブルビジネスを担う課題発掘型リーダー人材のさらなる育成のため、プレ開講中の東京駅キャンパスでの本開講を決定しました。
- 本開講では、受講生が参加しやすい期間設定や、受講生との双方向コミュニケーションを重視したカリキュラムにより、さらに充実した学びの場を提供します。
- 次年度は「新しい食の循環」を課題テーマとした新大久保駅キャンパスを新たに開設します。今後も社会課題テーマに応じて「Beyond Stations 構想」で掲げる駅からのビジネス創発のためにキャンパスを拡大するとともに、地方創生に資するカリキュラムの開発を通じ、地方駅での展開も目指します。

1. 講座の特色と年間スケジュール

JRE Station カレッジは、一般的な座学講義に加え、通常クラス受講生によるゼミ活動を行うことが特色です。講義では、サステナブルビジネスのトップランナーを講師・ゲストスピーカーに迎え、ゼミ活動では、講師・ゲストスピーカーによるサポートのもと、受講生が自らの問いを起点にチームを構成し、リアルなフィールドにおける社会課題の発掘から課題解決の実装までを一気通貫で経験することで、新たなビジネスアイデアを各キャンパスから生み出します。

2021年12月7日より事前申し込みを開始し、2022年3月1日より本申し込みを受け付けます。本開講は、6月開始の前期と、11月開始の後期による2ターム制とし、1タームの受講期間を4ヶ月（オンラインクラスは3ヶ月）に短縮します。各回の講義では質疑応答や議論の時間を延長することで、受講者所属先の業務・研修スケジュールに合わせて、集中的な受講が可能です。

さらに後期タームでは、「新しい食の循環」を課題テーマとした、新大久保駅キャンパスを新たに開設し、周辺地域の課題に向き合う課題発掘型リーダー人財育成を加速します。

2021			2022										2023				
10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東京駅キャンパス 水辺と環境・まちづくり			★ 特別講義					エコテックコース（前期） 講義：6回、ゼミ：8回					エコテックコース（後期） 講義：6回、ゼミ：8回				
								講義（6-8月）					講義（11-1月）				
新大久保駅キャンパス 新しい食の循環			★ 特別講義					ゼミ（6-9月）					ゼミ（11-2月）				
								ゼミ（6-9月）					ゼミ（11-2月）				
募集開始 12/7			説明会 前期開始					説明会 後期開始									

※各講座開講前に、講座内容を紹介する特別講義を開催予定

2. 講座概要

●東京駅キャンパス

＜キャンパステーマイメージ＞

東京駅キャンパスの課題テーマは「水辺と環境・まちづくり」です。「生物多様性」、「新たな養殖技術」などの題材を受講生とともに考え、サステナブルビジネス開発に取り組みます。



講義の様子



生物多様性（イメージ）



新たな養殖技術（イメージ）

＜講師陣＞

- ・ゼミ長：丸 幸弘 氏（株式会社リバネス 代表取締役 グループCEO）
- ・講師：松原 尚子 氏（株式会社リバネス 執行役員CBO）ほか

※上記に加え、ゲストスピーカーとして、サステナブルビジネスにおけるトップランナーを招聘します。

＜前期カリキュラム内容＞

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回
講義	課題発掘から始まるサステナブルビジネスとは	課題ドリブンで思考し、自分のベクトルを可視化する	研究者的思考と個のネットワークでコトを起こす	自らの情熱で見つける Deep Issue（ディープイシュー）	知識の集積で生まれるDeep Tech（ディープテック）	世界を変えるブリッジコミュニケーションとは		
ゼミ	お互いを知る	個人の課題意識に気づく	仲間を集める	チームのミッションを掲げる	事業化する前提で事業計画をつくる	試行錯誤する	人・物・金・知識を集める	覚悟を決める

●新大久保駅キャンパス（新規開設）

＜キャンパステーマイメージ＞

新大久保駅キャンパスの課題テーマは「新しい食の循環」です。「フードロス」、「アグリテック」、「新たな食の流通」などの題材を受講生とともに考え、サステナブルビジネス開発に取り組みます。



フードロス（イメージ）



アグリテック（イメージ）



新たな食の流通（イメージ）

※講師陣、ゲストスピーカー、カリキュラムは検討中。詳細は決まり次第、

JRE Station カレッジ・ウェブサイト（<https://jre-station-college.jp/>）でお知らせします。

(1) 実施形態

キャンパス	クラス	実施日程	内容	開催場所	実践フィールド
東京 (前期)	通常 (現地参加)	2022年6月～ 2022年9月	(講義) 全6回 (ゼミ) 全8回	STATION DESK 東京 premium	都内水辺エリア
	オンライン (リアルタイム配信)	2022年6月～ 2022年8月	(講義) 全6回	オンライン	-
東京 (後期)	通常 (現地参加)	2022年11月～ 2023年2月	(講義) 全6回 (ゼミ) 全8回	STATION DESK 東京 premium	都内水辺エリア
	オンライン (リアルタイム配信)	2022年11月～ 2023年1月	(講義) 全6回	オンライン	-
新大久保 (後期)	通常 (現地参加)	2022年11月～ 2023年2月	(講義) 全6回 (ゼミ) 全8回	新大久保駅周辺	未定
	オンライン (リアルタイム配信)	2022年11月～ 2023年1月	(講義) 全6回	オンライン	-

(2) 参加対象者

- ・サステナブルビジネスに興味がある方
- ・各キャンパスのテーマに興味がある方
- ・20歳以上の方

(3) 受講料

- ・通常クラス：495,000円（税込）
- ・オンラインクラス：99,000円（税込）

(4) 募集人数

- ・通常クラス：20名
 - ・オンラインクラス：100名
- ※申し込みは先着順です。

※企業、自治体など団体での申し込みは事務局（mail：jresc@lnest.jp）までご相談ください

(5) 申込期間

<事前申し込み> 2021年12月7日～2022年2月28日

<https://lne.st/jresc-pre>から申し込みください。

<本申し込み> 2022年3月1日～

事前申し込みをいただいた方に本申し込みフォームをご案内します。

※JRE Station カレッジ・ウェブサイトURL <https://jre-station-college.jp/>

●「JREステーションカレッジ」の目的

地域の拠点である駅をキャンパスとして、課題発掘型のリーダー人材を育成し、サステナブルビジネスを生み出すための学び場です。年齢、業種、立場を超えて、誰もが知識をアップデートし続け、課題意識と情熱でつながる人材のネットワークを増幅させ、地域の課題を持続可能な形で解決するエコシステムの構築を目指します。本カレッジは、株式会社リバネスが運営する「リバネスユニバーシティー」との連携により運営します。

JRE STATION
カレッジ

●株式会社リバネスについて

「科学技術の発展と地球貢献を実現する」という理念のもと、科学・技術を分かりやすく伝え、社会に実装することで新しい持続可能なビジネスを創るサイエンスブリッジコミュニケーター®の集団。教育開発、人材開発、研究開発、創業開発を軸に多角的に知識製造業を展開しています。

ウェブサイト：<https://lne.st/>

●リバネスユニバーシティーについて

学生や社会人、ベンチャー、大企業など、年齢も肩書も異なる人たちが集まり、地球規模の課題解決を通じて世界を変えるための「ブリッジコミュニケーション」の概念やマインド、スキルを形成する場。リバネス創業以来、開発を続けてきた教育と人材育成のノウハウが集積されています。

ウェブサイト：<https://univ.lne.st/>